

学校運営協議会 部会報告

日時：平成29年11月7日（木）16：25～16：50

場所：本校会議室

<b>地域連携部会</b>	育みたい生徒像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会(地域)に貢献できる創造力と行動力をもつ生徒</li> <li>・互いに認め合い、切磋琢磨する生徒</li> </ul>
	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸清掃、逗子アートフェスティバルや校規委員が行う小学生への交通安全教室などの地域貢献活動により自己肯定感をもたせ、地域インタビューなどを行うことにより他者理解、他者を大切にする心を育てている。</li> <li>・生徒と地域のボランティア活動の橋渡しをZ-Selecが行っている。</li> <li>・本校での地域交流関係の企画は継続性を持ち、年々生徒全体に定着しつつあると見受けられる。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の職員のみのかかわりで、この地域交流の趣旨や意識が教員全体に行き渡っていないと言えない。</li> <li>・総合学習以外の取組みに多くの生徒をかかわらせたい。</li> </ul>
	取組方法等意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間等を使って、実施・継続できる企画をあげて欲しい。</li> <li>・逗子文化プラザ交流センターでのボランティア関係の企画に、高校生が参加できないか現在検討中である。可能ならば、12月2日の説明会の内容を知らせる。</li> <li>・地域交流のイベントに生徒が自主的に参加するには、それなりのモチベーションをどのように持たせるか、という工夫が必要である。また、参加することもひとりひとりに、“居場所”を作ってもらえるよう、配慮してあげることが大事である。</li> </ul> <p>※その他 現在計画進行中の、2年生総合学習の時間における「地域インタビュー」の企画について、今年度の取組み方、昨年度の反省点、今後の運営上の留意点などの意見・要望が出された。</p>
<b>学力向上部会</b>	育みたい生徒像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の潮流を読み解く幅広い知識をもつ生徒</li> <li>・身につけた能力を開花させ社会で活躍できる生徒</li> </ul>
	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強も部活動も頑張る生徒は多いが、家庭での学習習慣が身につけていない。テストの結果や成績を気にはするものの、固執しない。学習に対しての主体性が欠けている。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒は学習の機会を与えないと勉強しない。</li> <li>・授業改善の取組みが職員全体に広がらない。</li> <li>・新テストに対応する高大接続を意識した取組みが少ない。</li> </ul>
	取組方法等意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善の前に、授業に対して生徒がどのように感じているのか、何を望んでいるのかを、アンケートなどの客観的データのとれる方法でリサーチする必要があるのではないか。</li> <li>・教員の個々の力量に頼りすぎるのではなく、組織的な授業改善の取組みが必要だと思う。</li> <li>・授業に対する生徒の受け止め方を、日々くみ取っていくことも大切である。</li> <li>・授業評価が記名で行われているのでは、生徒が本音で評価できないのではないか。</li> <li>・授業評価を教員の評価に結びつけるのではなく、自己の授業を知り、授業改善に結びつける必要がある。</li> <li>・目的意識を持たせるといっても、一気に将来の職業に結びつけるのは難しい。まずは自分を知ることが大切だと思う。そのために、教員がどのようにかわれるかが重要だ。</li> <li>・授業改善の取組みを外に発信することも必要ではないか。例えば、中学校との間で授業を見学し合うというのも良いのではないか。</li> <li>・授業改善のためにどのような取組みをしているのか、取組みの結果はどうなったのかについて、今後ぜひ伺いたい。</li> <li>・1回1回の授業での「学びのプラン」を明確にすることも必要である。</li> <li>・中学校では教員同士で発問に対する反応のシミュレーションをするなどして、発問の技術を高めようというような取組みも行っている。</li> </ul>

<b>キャリア 部会</b>	育みたい 生徒像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来を見通した自己のあり方を考え、高い志をもち挑戦し続ける生徒</li> </ul>
	現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勉強も部活動も頑張る生徒は多いが、家庭での学習習慣が身についていない。テストの結果や成績を気にはするものの、固執しない。多くの生徒が推薦入試での進路決定を望んでいる。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状に満足することが多く、それ以上の向上を望まない。</li> <li>・ 早い時期に将来の目標をもたせ、第一希望の進路実現をさせたい。</li> <li>・ 地域の教育力をキャリア教育に生かせないか。</li> </ul>
	取組方法等 意見交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やる気をどう引き出すことができるか。</li> <li>・ 指定校に安易に流されないような雰囲気をつくること。雰囲気をつくることは難しいかもしれないが挑戦する生徒を増やして欲しい。</li> <li>・ 短期留学など外に目を向けて欲しい。</li> <li>・ 社会に出て挑戦できる人になって欲しい。</li> <li>・ キャリアガイダンスや職業分野別ガイダンスの実施を。</li> </ul>